



**SCANIA**

発行 2010:01 **ja**

# Scania Multi

取り付け説明書



# 目次

はじめに	3
システム設定	4
Multi での推奨最小システム要件	4
データのインストール	5
アンインストール	7
インストール	9
インストールの概要	10
インストール	11
.NET Framework	12
64-ビット OS 用 .NET Framework	13
コマンドライン	14
MDAC	15
IsoView	17
Acrobat Reader	19
Multi	21
ライセンス条項	21
インストールのカスタマイズ	22
Multi の設定	24
概要	24
Multidata へのパス	25
ディーラーシステムへの接続	26
更新	27
設定	28
E メールアドレス	29
トラブルシューティング	30

# はじめに

このインストール手順は、**Scania Multi** のすべてのバージョンのインストール手順を示します。

**Multi** の種々のバージョン間でインストール手順に違いがある場合は、それが文章で明示されています。

# システム設定

Scania Multi を正しくインストールして  
使用するためには、コンピューターシス  
テムが以下のシステム設定に準拠してい  
ることが推奨されます。

## Multi での推奨最小システム 要件

- PC : Pentium 1 GHz プロセッサ。
- OS は Windows XP Professional または  
Windows VISTA Enterprise
- マウス
- 512 MB RAM
- DVD ドライブ
- ハードディスクには、最小 10-20 Gb  
の空き領域が必要。DVD からプログ  
ラムとすべての文章データをコピーし  
ます
- ディーラーシステムへ接続するネット  
ワークカード
- 最小解像度 1024x768 で 256 色表示の  
SVGA グラフィックカード

加えて、Internet Explorer 5.5 SP2 または以  
降をインストールする必要があります。

Vista がインストールされているコン  
ピューターでは、Multi を正しくインス  
トールするために .Net FW 1.1 SP1 が必要  
です。

## データのインストール

Multi の情報は 4 つの部分に分かれています。Multi が正しく実行されるために必要な部分はお使いの Multi のバージョンによって異なります。

Multi のバージョン	Multi の部分	情報
Multi Authorised	ローカルデータベース	Multi 内で編集された時間と表示料金
	Catalogue database (カタログデータベース)	パーツカタログ、標準時間と表示料金
	シャシデータベース	シャシ仕様
	Service information (サービス情報)	ワークショップマニュアルと TI
Multi サービス	ローカルデータベース	-
	Catalogue database (カタログデータベース)	パーツカタログ
	シャシデータベース	シャシ仕様
	Service information (サービス情報)	ワークショップマニュアルと TI
Multi Parts	ローカルデータベース	-
	Catalogue database (カタログデータベース)	パーツカタログ
	シャシデータベース	シャシ仕様

シャシおよびカタログの両方のデータベースがインストールされる必要があります。**Multi Parts** の他に、すべてのバージョンにおいてサービス情報をインストールすることが必要です。

シャシデータベースは以下の地域へと分割されます：アフリカ、アメリカ、アジア、オーストラリア／オセアニア、ヨーロッパ、および **Scania** エンジン。インストール時に、一つかそれ以上の地域を選択することができます。

シャシおよびカタログデータベースの両方も、常に全言語を含んでいます。

サービス情報をインストールする際、選択された一言語のみが利用可能です。数個の言語を注文した場合、各言語につき 1 枚の DVD を受け取ります。

インストールは 2 つのステップを経て行われます：

- 1 インストールプログラムによるデータの複製。
- 2 **Multi** は、**Multi Config** をインストールした際にあなたが選んだ場所からデータを取り出すように環境設定が行われます。

ステップ 2 は、**Multi** がコピーされた情報を見つけるために必要です。ステップ 1 で、データをサーバーにインストールし、その後ステップ 2 で、サーバーからデータを読み出す必要がある **Multi** のインストールをそれぞれ設定する必要があります。

インストールプログラム、ステップ 1 は、**Multi** の各ディスクに含まれており、自動的に開始されます。自動的に開始されない場合、ファイルマネージャー／エクスプローラーから DVD 上の **Install.exe** というファイルからプログラムを開始します。データインストールプログラムの手順は、この項の後ろに記載されています。

設定プログラム、ステップ 2、**Multi Config** は、**Multi** と共にインストールされます。**Multi** プログラムグループから開始してください。設定プログラムの手順は、**Multi** の設定のセクションに記載されています。

# アンインストール

新しいバージョンの **Multi** プログラムをインストールする前に、コンピューターからシステムから以前のバージョンをアンインストールする必要があります。また、コンピューターから **Multidata** をアンインストールする必要があります。サーバーに保存されたデータを削除することはできません。

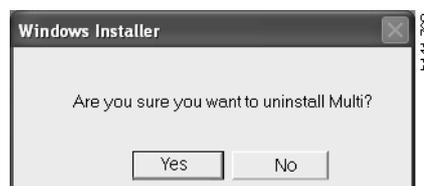
注記：必ず **Multi** のアンインストールを使用して、**Multi** とデータをアンインストールしてください。

- 1 デスクトップの **Start button** (スタートボタン) をクリックし、**Programs** (プログラム) を選択して、**Multi Uninstall** (マルチアンインストール) をクリックします。

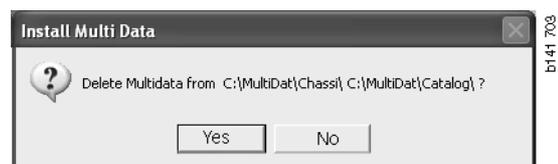


**Multi** をアンインストールするかどうか確認を求められます。

- 2 **Yes** (はい) をクリックして、続行してください。



気が変わった場合、**No** (いいえ) をクリックし、アンインストールプロセスをキャンセルします。



ローカルハードディスクから **Multidata** を削除するかどうかの確認を求められます。

**3 Yes (はい)** をクリックすると、すべての情報が削除されます。

情報を削除するのに要する時間は、インストールした地域とその数によって変わります。

アンインストール実行中には、以下のメッセージが表示されます。



# インストール

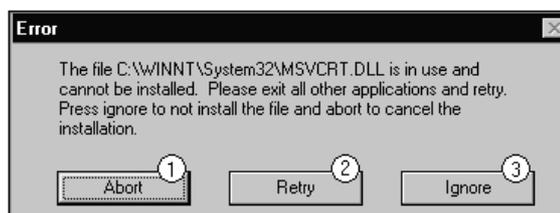
以下にある **Scania Multi** および **Multi** のデータベースのインストール手順を参照してください。インストールを開始する前に目を通し、インストール時に利用可能にしてください。

多くの場合、いくつかのオプションから選択する必要があるか、情報を入力するか、或いは一つのオプションが標準として選択されています。このオプションは、大半の場合に適用できる最も可能性が高いオプションと考えられます。

インストールプログラム内で表示されるメッセージボックスの多くには、**Cancel** (キャンセル) と書かれたボタンがあります。これらは、インストールをキャンセルします。

他のプログラムの実行中に **Multi** をインストールすると、**Multi** のインストールプログラムと他のプログラムの間で競合する恐れがあります。エラーメッセージが表示されます。

- 1 その場合、インストールをキャンセルしなければなりません。**Abort** (中止) (1) をクリックします。すべてのアクティブなプログラムを終了し、インストールを再実行してください。
- 2 **Retry** (リトライ) (2) をクリックすると、インストールプログラムは失敗した操作を繰り返そうとします。
- 3 **Ignore** (無視) (3) を選択した場合、インストールプログラムはエラーメッセージを表示させたファイルを送信することなく、インストールを続けます。このオルターナティブは使用してはいけません。



113 866

## インストールの概要

### システムチェック

コンピューターが、推奨システム設定内の要件にまったく合致しない場合、不具合とその影響を示すメッセージが表示されます。表示されるメッセージボックスを読み、推奨に従ってください。

コンピューターをアップデートする必要がある場合、メッセージが表示されます。推奨されるオプションを受諾してください。

システムがアップデート中であるというメッセージが表示されます。完了すると、**Windows** のコンポーネントが更新されましたというメッセージが表示されます。また、コンピューターを再起動し、その後インストールを再開することを促されます。

コンピューターがインターネット上でアップデートを検索している場合、インストールをキャンセルする必要があります。その代わりに、**Multi** のディスクからコンポーネントをインストールしてください。

**Multi** プログラムのインストールには、**10-20 Gb** のデータベースに対しておよそ **12 Mb** のディスク容量が必要です。インストールプログラムは、十分なディスクスペースがあるかどうかをチェックします。十分な空き領域がない場合、インストールプログラムをキャンセルし、ハードディスク上に領域を作って、インストールプログラムを再開してください。

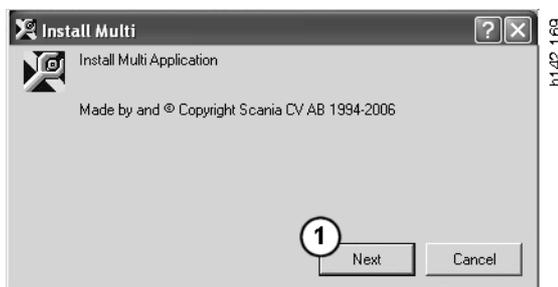
## インストール

注記 : Scania Multi には、バージョン 0905 以降から 2 枚の DVD があります。インストール中メッセージが表示され、2 枚目の DVD を入れるよう要求されます。

1 の番号が付いた DVD を DVD ドライブに挿入します。

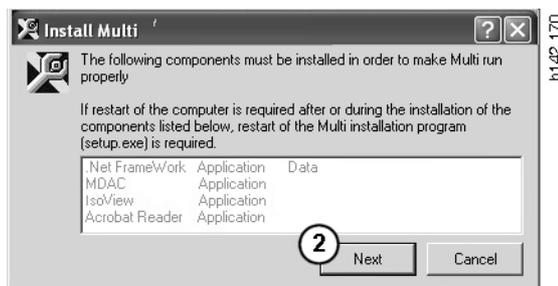
インストールプログラムは自動で開始し、最初にコンピューターのチェックを実行します。

- 1 初めに、Multi をインストールしたいかどうかを聞かれます。**Next** (次へ) **(1)** をクリックして、続行してください。



- 2 Multi を正しく実行するためにインストールする必要があるコンポーネントが表示されます。**Next** (次へ) **(2)** をクリックして、続行してください。

各コンポーネントをインストールした後で、コンピューターの再起動を求められます。すべてのプログラムをインストールし、Multi Config の中で設定を選択するまで、コンピューターを再起動しないでください。

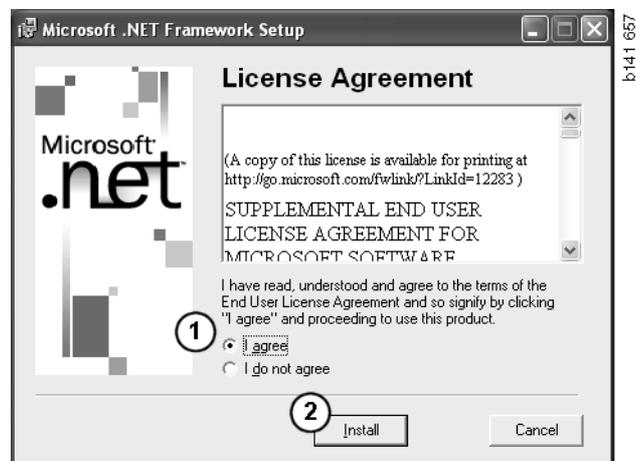


## .NET Framework

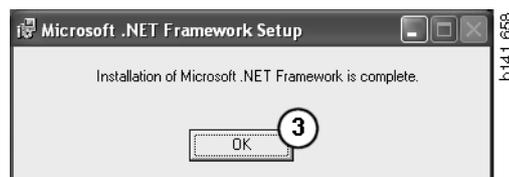
例えば Windows XP 64 ビットのような 64-ビット OS を使用している場合、64-ビット OS 用 .NET Framework を参照してください。

コンピューターを .NET Framework でアップデートする必要がある場合、ライセンス条項が表示されます。

- 1 ライセンス条項の条件に合意するというオプション (1) を選択します。
- 2 **Install** (インストール) (2) をクリックして、続行してください。



- 3 インストールが完了すると、メッセージが表示されます。**OK** (3) をクリックします。



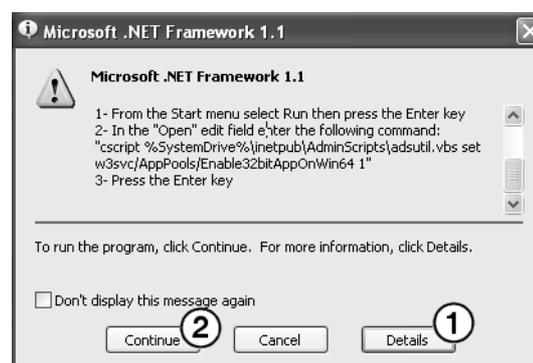
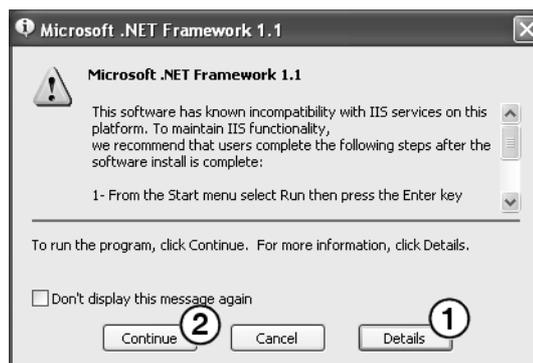
## 64-ビット OS 用 .NET Framework

.NET Framework を使用してコンピューターを更新する必要がある場合、.NET Framework と OS との完全な互換性を保つ為、さらなる作業が必要だという情報が表示されます。

このプログラムを正しく実行させるために必要な手順は、以下に表示されます。Multi のインストールを完了し、Multi を実行する前に該当コマンドを実行します。詳細情報については、コマンドラインを参照してください。

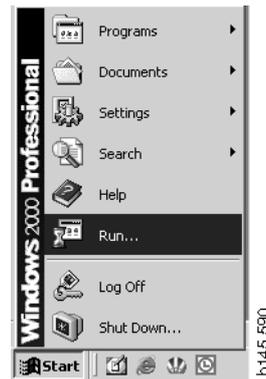
- 1 詳細情報については、**Details** (詳細) (1) をクリックしてください。
- 2 **Continue** (続行する) (2) をクリックして、.NET Framework のセクションで述べられている通りインストールを続行します。

Multi のインストールが完了したら、スクリプトを実行します。

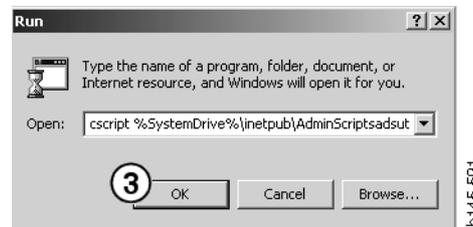


## コマンドライン

**Start** (スタート) ボタンをクリックし、**Run...** (実行) を選択します。



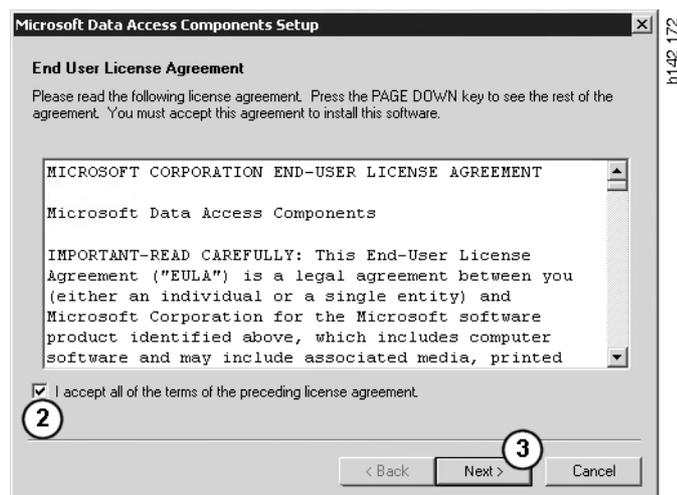
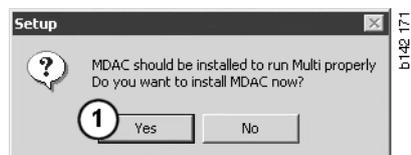
- 3 スクリプトを入力します：  
"cscript %System-  
Drive%\inetpub\AdminScripts\adsutil.vbs  
set w3svc/AppPools/  
Enable32bitAppOnWin64 1" 入力したら  
**OK (3)** をクリックします。



## MDAC

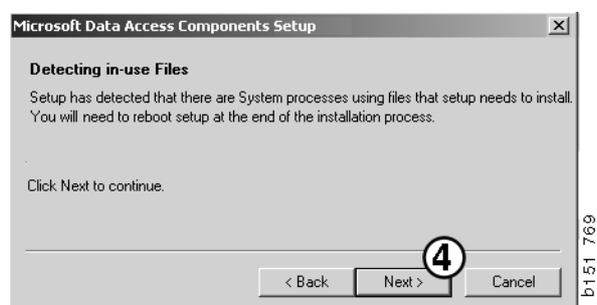
コンピューターを MDAC でアップデートする必要がある場合、すぐにインストールすることを促されます。

- 1 **Yes** (はい) **(1)** をクリックして、続行してください。
- 2 ライセンス条項の条件に同意するという選択肢 **(2)** を選択します。
- 3 **Next** (次へ) **(3)** をクリックして、続行してください。



インストールするのに設定が必要なファイルを使用しているというメッセージが表示されます。そのため、インストール手順の最後に、インストールプログラムを再起動しなければなりません。

- 4 **Next** (次へ) **(4)** をクリックして、続行してください。



- 5 インストールを開始するには **Finish** (完了) (5) をクリックします。



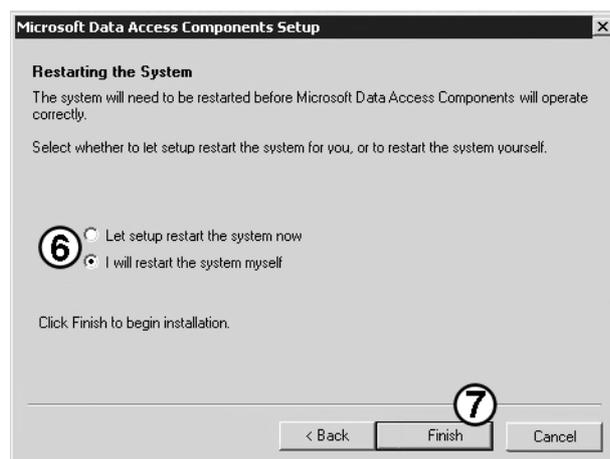
b151 771

インストールが完了すると、メッセージが表示されます。

- 6 自分でコンピューターを再起動するオプション (6) を選択します。
- 7 **Finish** (完了) (7) をクリックしてください。

これで直ちにインストールを続けます。

注記: インストールが完了し、Multi Config 内で設定を選択したならば、コンピューターを再起動してください。

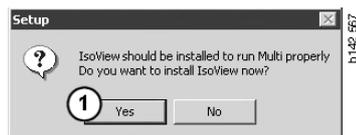


b151 770

## IsoView

Multi でグラフィックを表示させるには、コンピューターに CGM ファイル用のグラフィックビューワーがインストールされている必要があります。コンピューターに IsoView がインストールされていない場合、インストールが開始します。

- 1 インストールを開始するには **Yes** (はい) **(1)** をクリックします。

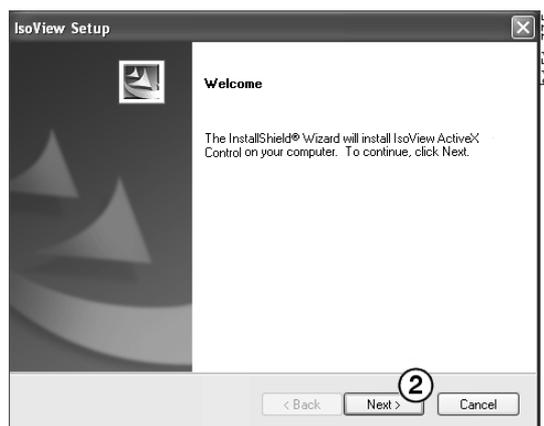


インストールに関する情報を含むウィンドウが最初に表示されている場合、それを移動させて、ウェルカム画面が見えるようにして継続することができます。



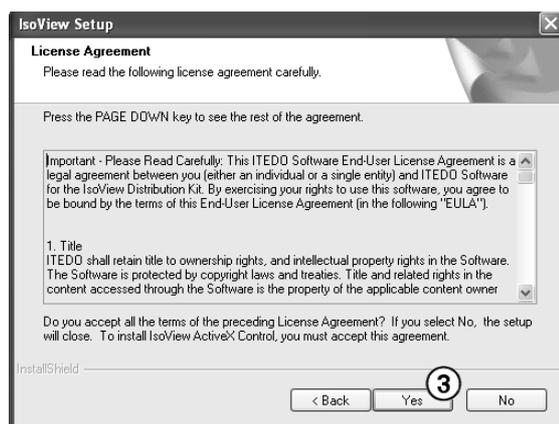
ウェルカム画面が表示されます。開いている可能性がある他のアプリケーションはすべて閉じることを推奨します。

- 2 **Next** (次へ) **(2)** をクリックして、続行してください。



次のメッセージボックス内にライセンス条項が表示されます。条項を読んでください。

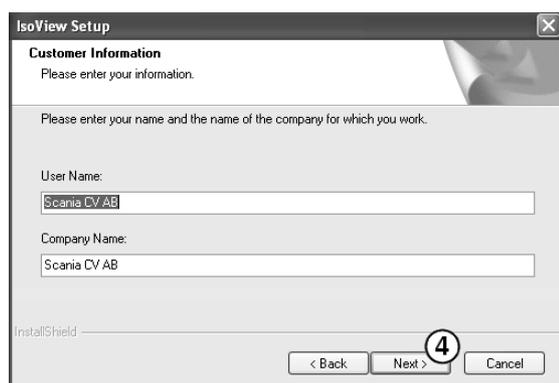
- 3 受諾する場合は **Yes** (はい) **(3)** をクリックして、インストールを継続してください。



b151 782

ここに、氏名と会社名が表示されます。情報が正しくない場合、それらを変更してください。

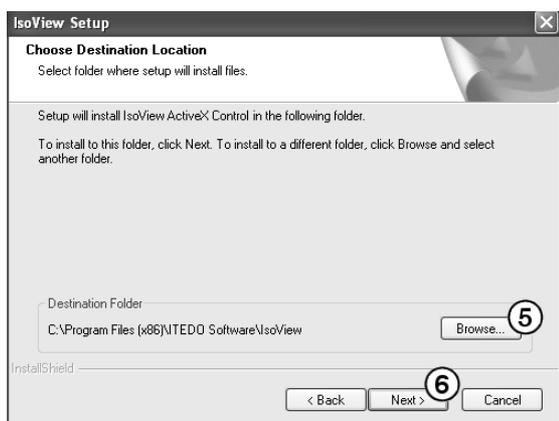
- 4 **Next** (次へ) **(4)** をクリックして、続行してください。



b151 783

プログラムの推奨パスとインストールフォルダが表示されます。

- 5 **Browse** (ブラウズ) **(5)** をクリックして、変更してください。
- 6 完了し、継続したい場合、**Next** (次へ) **(6)** をクリックします。



b151 784

- 7 後でコンピューターを再起動するオプション **(7)** を選択します。

- 8 IsoView のインストールを終了するには **Finish** (完了) **(8)** をクリックします。

注記：インストールが完了し、Multi Config 内で設定を選択したならば、コンピューターを再起動してください。



b151 774

## Acrobat Reader

ワークショップマニュアル内の各部を読むためには、アクロバットリーダー 5.1（または以降）あるいはその他の PDF ビュワーがインストールされている必要があります。インストールの準備を行い、Acrobat Reader が解凍されます。

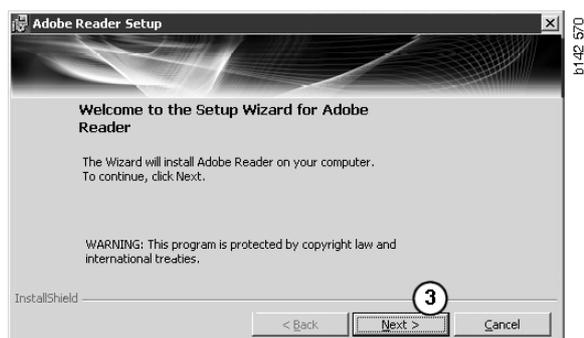
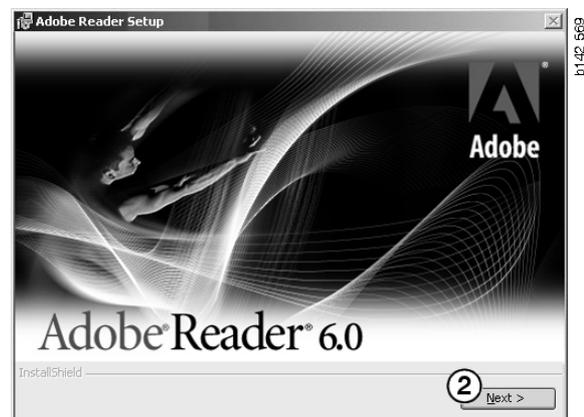
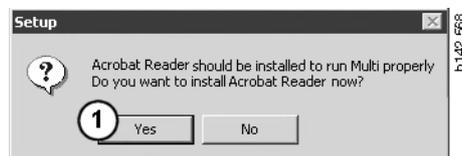
以前のバージョンの Acrobat Reader がインストールされている場合、Acrobat Reader をインストールするようというメッセージが表示されます。以前のバージョンの Acrobat Reader をアンインストールする必要はありません。

1 Multi が最も効率よく作動できるよう、**Yes**（はい）**(1)** をクリックし、バージョン 6.0 をインストールしてください。

2 ウェルカム画面が表示されます。インストールを開始するには **Next**（次へ）**(2)** をクリックします。

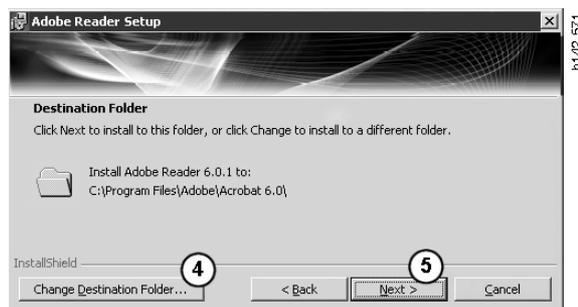
インストールを開始する準備が整ったら、開いている他のプログラムをすべて閉じたほうがよいでしょう。これは、インストールプログラムとの競合を防止します。

3 **Next**（次へ）**(3)** をクリックして、続行してください。



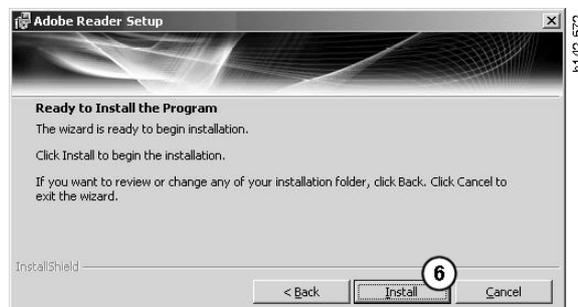
ここで、プログラムをインストールするフォルダを選択することができます。

- 4 **Change Destination Folder** (インストール先のフォルダの変更) (4) を使い、予め選択された以外のフォルダを選択してください。
- 5 インストールを開始するには **Next** (次へ) (5) をクリックします。

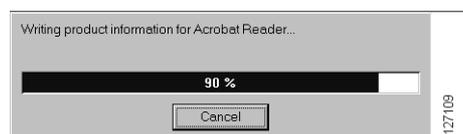


これがインストールの選択を変更する最後の機会になります。インストールをキャンセルしたい場合、**Cancel** (キャンセル) をクリックします。

- 6 完了し、インストールを行いたい場合、**Install** (インストール) (6) をクリックします。

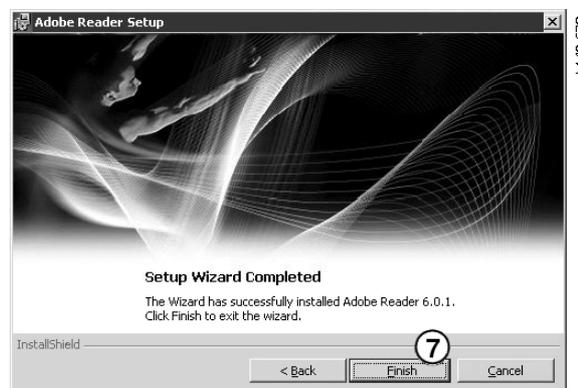


これで、ファイルがコンピューターにコピーされます。



インストールはこれで完了です。

- 7 **Finish** (完了) (7) をクリックし、アクロバットリーダーインストールプログラムを終了します。



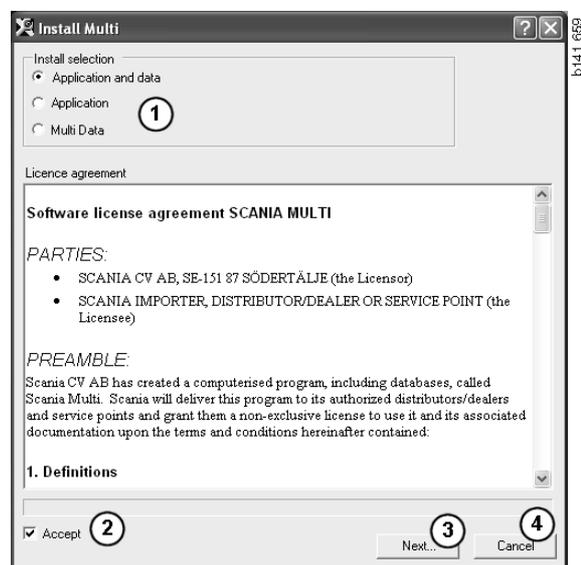
# Multi

## ライセンス条項

Multi のインストールが開始し、ライセンス条項が表示されます。

- 1 インストールしたいパーツを選択してください。 **Application and data** (アプリケーションとデータ)、 **Application** (アプリケーション) または **Multi Data** (1)。このユーザーガイドには、アプリケーションとデータの両方をインストールする場合のインストール手順が記載されています。
- 2 条項を読んでください。条項に同意する場合、 **Accept** (同意します) (2) のボックスをチェックしてください。
- 3 そして **Next** (次へ) (3) をクリックしてください。
- 4 インストールをキャンセルするためには、 **Cancel** (キャンセル) (4) をクリックします。

開いている可能性がある他のアプリケーションはすべて閉じることを推奨します。これは、インストールプログラムとの競合を防止します。



## インストールのカスタマイズ

インストールプログラムは、プログラムのインストールパスとして、**C:\Program files\Multi\**のディレクトリを提示します。これは、ファイルおよびフォルダーが通常はローカルハードディスクの**C:\**の**Multi**ディレクトリ内に置かれることを意味します。

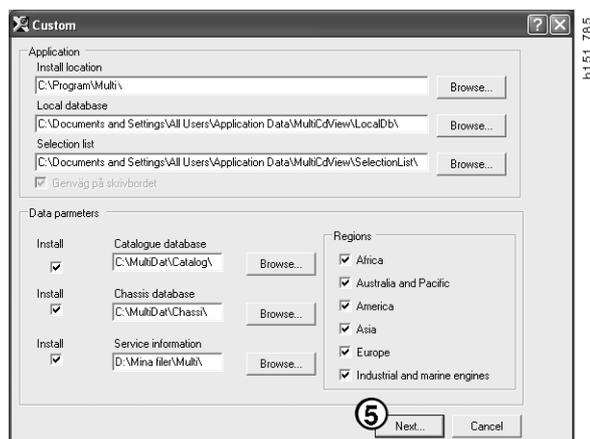
同様に、ローカルデータベースと選択リスト用のインストールディレクトリのパスが提示されます。

カタログ、シャシおよびサービス情報に対して選択が可能です。以下が可能なものです：

- インストールしたくない場合、選択解除する。
- パスを変更する。
- インストールしたい地域を選択する。

**Browse** (ブラウズ) をクリックしてパスを変更します。使用したいパスを見つけ、**OK** をクリックします。

- 5 Next** (次へ) **(5)** をクリックして、選択とパスを了承します。



プログラムのインストールが始まり、**Multidata** がインストールされます。必要な時間は、インストールを選択した情報に依存します。



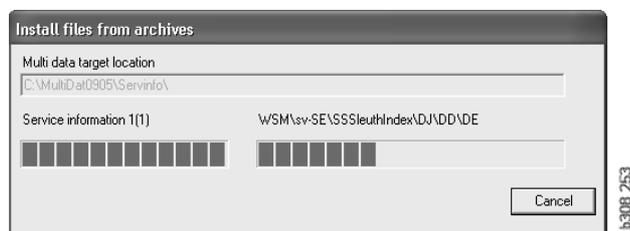
注記：インストール中メッセージが表示され、1枚目のDVDを取り出して2枚目のDVDを入れるよう要求されます。挿入したことを確認して **OK (6)** をクリックします。



2枚目のDVDを入れると、新しいウィンドウが開きます。**Next (次へ) (7)** をクリックして、続行してください。



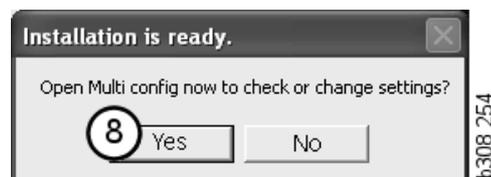
ウィンドウがインストールの進捗状況を表示します。



**Multi** のインストールが完了すると、**Multi Config** を開始して設定を選択するよう求められます。

**6 Yes (はい) (8)** をクリックして、プログラムを再起動してください。

注記：**Multi** が正しく実行されるよう、設定を選択した後にコンピューターを再起動してください。



# Multi の設定

## 概要

Multi は、言語オプション、データベースディレクトリ、通信設定などの設定に関する情報を、Multi.ini というファイルの中に保存します。これは、マルチのディレクトリ内にあり、通常は C:\Program files\Multi にあります。Multi をインストールした後、設定は Multi Config というプログラム内で変更できます。これは Multi と同時にインストールされます。ここで、Multi を再インストールすることなく、インストール時に選択した設定を変更することができます。

Multi Parts、Multi Service、または Multi をインストールしているかどうかに関わらず、Multi Config にすべてのオプションが表示されます。しかし、インストールされている Multi のバージョンに該当するオプションしか選択することができません。

注記：Multi Config を開始する前に Multi を閉じてください。そうしないと変更できません。

## Multidata へのパス

Multi Config を開始すると、Multidata とローカルデータベースへのパスが表示されます。最上段に、Multi.ini へのパスが表示されます。Multi.ini 内の設定は、Multi Config によって変更します。

- 1 提示されるもの以外の INI ファイルを使用するためには、**Select** (選択) (1) をクリックして使用したい INI ファイルを探してください。

使用するデータベースのタイプが事前に選択されます：**Access** または **SQL server**。

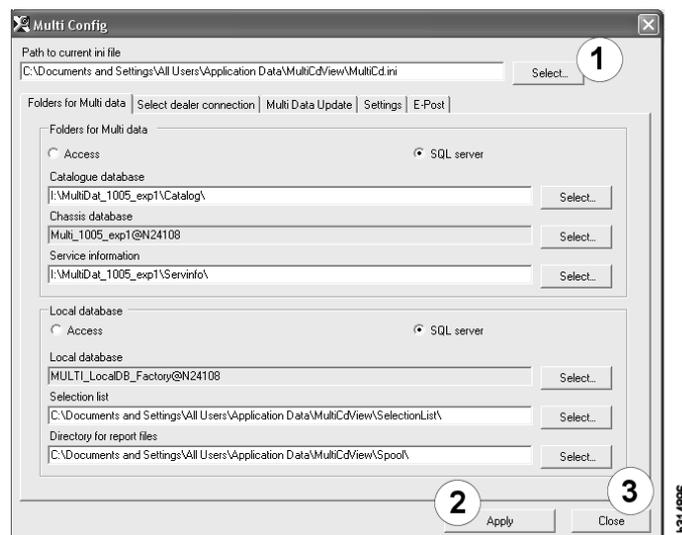
Multi は以下の 2 つのタイプのデータを取り扱います：**カタログ**、**シャシ**、**サービスデータ**および**ローカルデータ**。Multi は 4 つの異なるフォルダを使用してデータを見つけます：**Catalogue database** (カタログデータベース)、**Chassis database** (シャーシデータベース)、**Service information** (サービス情報) および **Local database** (ローカルデータベース)。

注記：サービス情報フォルダは、Multi Parts では利用できません。

これらのフォルダへのパスを変更することで Multi は、ハードディスクやネットワークサーバーなどの種々の場所からデータを取得することが出来ます。

**Select** (選択) をクリックして、変更したいパスを見つけます。使用したいパスを見つけ、**OK** をクリックします。

- 2 変更したら、**Apply** (適用) (2) をクリックします。
- 3 **Close** (閉じる) (3) をクリックして、Multi Config を終了します。



## ディーラーシステムへの接続

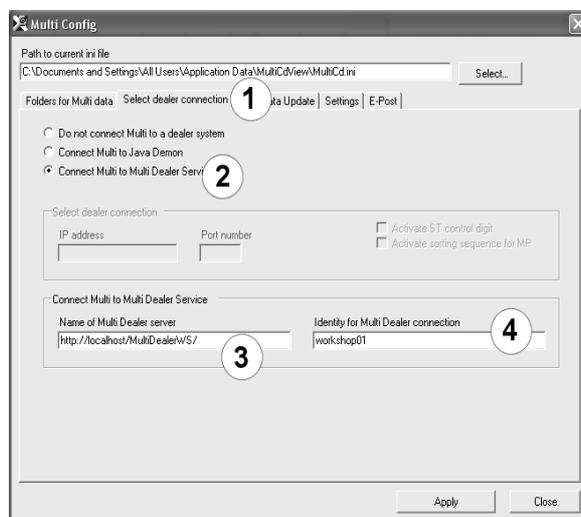
重要！ディーラーシステムが以前のバージョンの Multi と接続されていた場合、このバージョンの Multi の設定も入力する必要があります。

- 1 **Select dealer connection**（ディーラーとの接続を選択）(1) タブを選択し、ディーラーシステムと通信する場合に使用する設定を入力してください。
- 2 ディーラーシステムに接続するには、**Connect Multi to Multi Dealer Service**（Multi を Multi Dealer Service に接続）(2) ボックスをチェックします。

Multi Dealer Service に接続するには、Scania の Multi 担当者に連絡してください。

- 3 ディーラーシステムサーバー名 (3) および接続名 (4) を入力します。図のデータは一例です。

正しいサーバー名および正しい接続名を入力することが極めて重要です。当のディーラーシステムに対してどのデータを使用すべきか確信がない場合、ネットワークマネージャーに問合せてください。



00514900

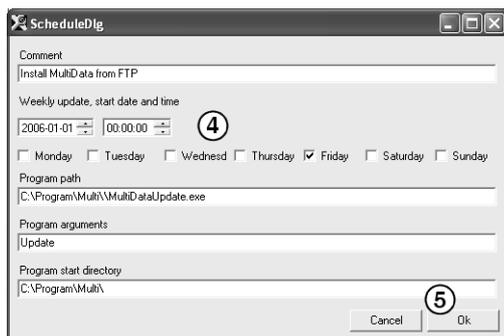
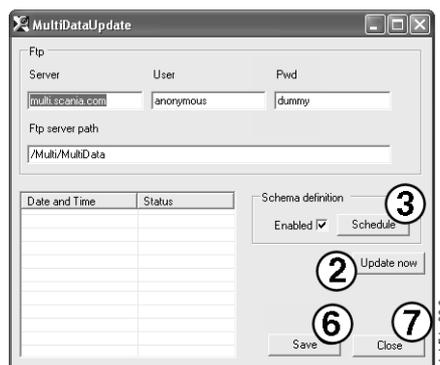
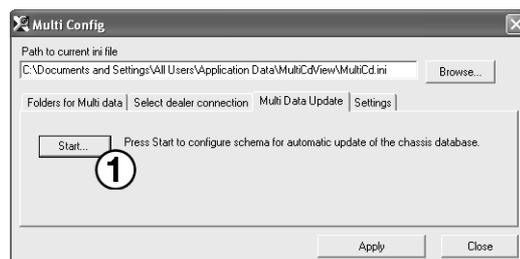
## 更新

ここでシャシデータベースおよびレンジと交換に関する情報の両方を更新するための設定を調整できます。今直ぐの更新およびその後の定期的更新を実行できます。

- 1 **Start** (スタート) (1) をクリックします。

注記: アップデートを実行するためには、Multi がインストールされたコンピューターがインターネット接続されていることと、常時 ON されている必要があります。

- 2 **Update now** (すぐ更新) (2) をクリックすると、直ちに最新の情報を取り出せます。
- 3 更新をスケジュールしたい場合、以下のように進めてください: **Enabled** (有効にする) というボックスをチェックし、**Schedule** (スケジュール) ボタン (3) をクリックします。
- 4 更新を実施したい日付、曜日および時間 (4) を入力します。
- 5 **OK** (5) をクリックしてウィンドウを閉じます。
- 6 **Save** (保存) (6) をクリックしてください。
- 7 更新オプションを終了するには **Close** (閉じる) (7) をクリックします。



## 設定

Settings (設定) タブを選択し、以下を入力します：

- 1 Multi が表示し、データベースから正しいデータを取得するために使用する **Language** (言語) (1)。言語設定は、プログラムのローカル DB に影響を与えません。

ワークショップマニュアルは、DVD からインストールした言語でのみ利用可能です。

- 2 **Standard times setting** (標準時間設定) (2)。標準時間を使うか、PU/TU を使うかを選択します。これには、Multi Edit が必要です。

PU/TU を選択した場合、標準時間、表示料金と選択リストに関連する種々のメッセージボックス内で、標準時間の代わりに TU と PU のフィールドが表示されます。

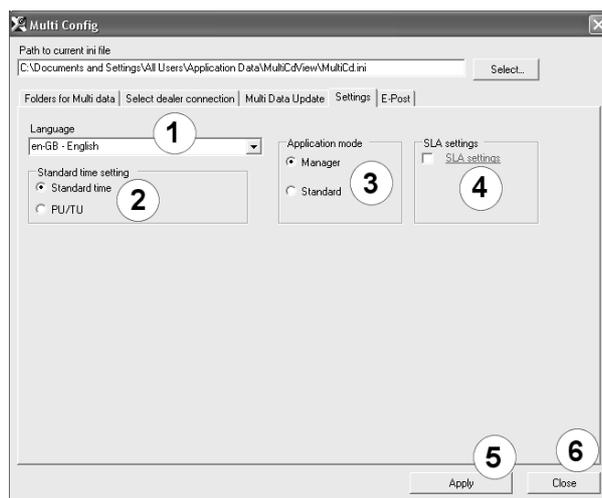
Multi Edit で、PU の値を入力してください。

- 3 **Application mode** (アプリケーションモード) (3)。Multi が管理者あるいは標準モードのいずれで使用されるのかを選択します。Multi Standard と Multi Edit をインストールしている場合のみ適用されます。

- 4 **SLA settings** (SLA 設定) (4)。ボックスをチェックすると、Multi は中南米市場で利用可能なスペアパーツレンジを表示します。SLA 設定をクリックすると、詳細情報を記した PDF 文書が表示されます。

注記：標準時間設定は、Multi Parts および Multi Service には適用されません。

Multi は、すべての Multi のユーザーが読むことができるローカルデータベースにローカル情報を保存します。しかし、主として輸入業者レベルでは、少数のマルチユーザーを対象にした Multi Edit を選択する必要があります。

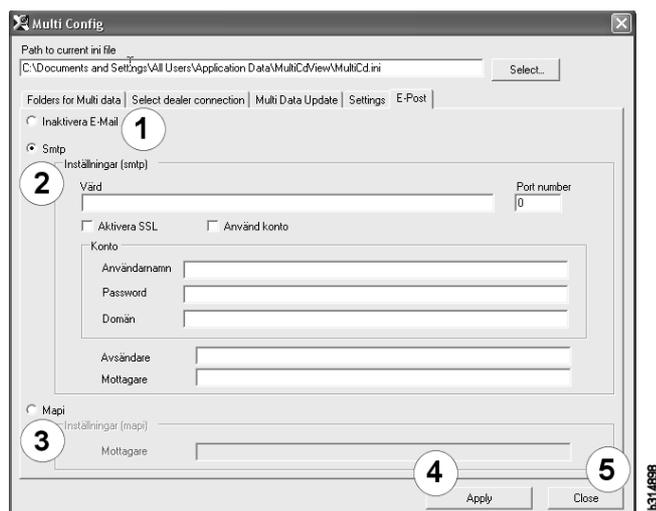


- 5 選択されたオプションおよび設定を有効にするには、**Apply** (適用) (5) をクリックしてください。
- 6 **Close** (閉じる) (6) をクリックして、Multi Config を終了します。

## E メールアドレス

E メール機能に必要な詳細情報がここに入力されます。

- 1 E メール機能を作動停止するには、**1** をクリックしてください。
- 2 SMTP E メールプロトコルを使用する場合、**2** をクリックしてください。次に、E メールメッセージの受信アドレスと共に、多数のシステム詳細情報を入力する必要があります。
- 3 MAPI E メールプロトコルを使用する場合、**3** をクリックし、E メールメッセージの受信アドレスを入力します。
- 4 選択されたオプションおよび設定を有効にするには、**Apply**（適用）(**4**) をクリックしてください。
- 5 **Close**（閉じる）(**5**) をクリックして、Multi Config を終了します。



# トラブルシューティング

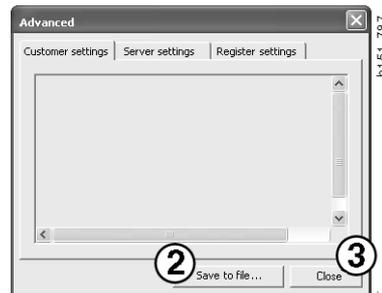
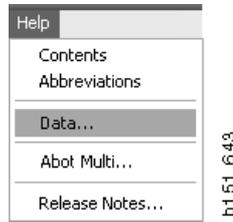
Multi 使用時にプログラムに問題が発生する場合、プログラムに関するデータが提供されます。Multi のトラブルシューティングを行う際は、データが必要です。

- 1 **Data...** (データ) (1) (**Help** (ヘルプ) メニュー内) を選択します。

表示されるウィンドウの左下部にある **Advanced** (詳細) ボタンをクリックします。

以下のことはすべてのタブに適用します：

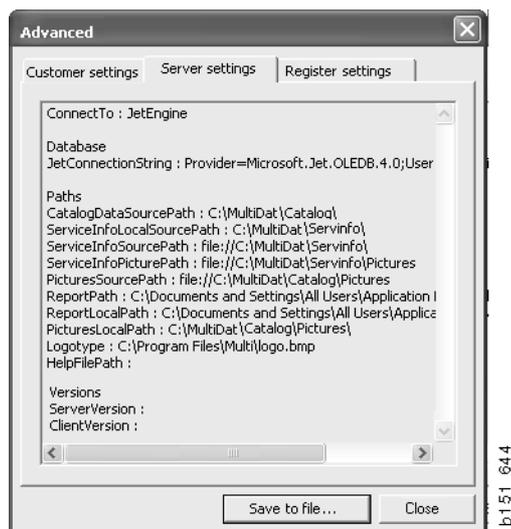
- 2 **Save to file...** (ファイルへ保存) (2) をクリックして、情報をテキストファイルとして保存します。そうすることで、ファイルを印刷または E メールメッセージに添付できます。
- 3 終了するには **Close** (閉じる) (3) をクリックします。



お使いのコンピューターの設定情報がカスタマー設定タブの下に表示されます。



お使いのコンピューターの他のサーバーとの設定情報が **Server settings** (サーバー設定) タブの下に表示されます。



お使いのコンピューターの別のレジストリ設定情報が **Register settings** (レジスター設定) タブの下に表示されます。

